

黒沢自治区 町政懇談会 会議録

1. 開催日時

平成31年4月7日（日） 午後1時30分～3時45分

2. 対象地区・団体

黒沢自治区

3. 代表者・参加者等

長谷川優自治区長ほか黒沢自治区住民

4. 開催会場

黒沢公民館

5. 町出席者

町長 薄友喜、企画情報課長 矢部喜代栄、建設水道課長 石川藤一郎、企画情報課長補佐 佐藤泰久

6. 自治区長あいさつ 長谷川優 黒沢自治区長

日曜日のお休みのところ町政懇談会にお集まりいただきありがとうございます。4月1日に新しい元号が発表になり、5月から変わることになります。平成は、災害や事件事故が多い時代だったように思っています。5月から令和に変わることになりますが、災害が無い平和な時代になってほしいと思っています。今日の町政懇談会の開催にあたり事前に7件の要望を町に提出しています。我々の暮らしに直結する水道や道路に関してであり、一日も早い完成を町にお願いしたいと思います。今日は、薄町長、関係課長においでいただいていますので、有意義な懇談会となるよう皆様のご協力をお願いします。

7. 町長あいさつ及び町政方針説明

4月から新しい総合計画に基づくまちづくりが始まったこと、人口減少対策としてのベトナムとの関係づくり、交流・定住環境づくり、若い人に来てもらえる、若い人たちが地元に着する町づくり、また、健康づくりにおいては、鎌田實先生から指導をいただきながら進めていくことなどを説明。

8. 地域課題等について

自治区から事前に提出された要望内容に対して、石川建設水道課長が回答。内容は別紙のとおり。

9. 意見交換等

[質問等]

旧黒沢小は一次避難場所になっている。このため建物内の整理等が必要でないか。

[自治区長]

自治区としては、一次避難場所として旧黒沢小を指定してもらっているが、災害時は、そこからバスなどでさゆり公園体育館などの二次避難場所へ移動することを想定しています。

[質問等]

旧黒沢小であるが、雪の重みの影響で屋根やベランダが壊れている。このため有効活用は難しいと思われる。

[町]

現場の状況を確認します。

[質問等]

定時定路線バス等について、土日祝日は運休であり、乗車したい時間帯が回送で乗れないといった状況である。見直しが必要ではないか。個人的にはデマンドバスと定時定路線バスの併用がベストな運行ではないかと考えている。

[町]

バス運行により町民の皆さんの足をしっかり確保していきます。土日祝日運行は、運行を委託する会津乗合自動車㈱との調整が必要になります。ご意見を踏まえ、運行ダイヤなどについてはバス交通体系整備検討会議等で検討し見直していきます。

[質問等]

木材価格の低迷など大変厳しい状況であるが、町として林業振興に向けた検討に力を入れてもらいたい。

[町]

バイオマスの利活用など森林資源活用に向け、会津 13 市町村が参加した会津森林活用機構(株)が設立されました。また、新たに森林環境譲与税制度が創設されました。ご指摘のとおり木材価格の低迷等により国内の林業は大変厳しい状況にありますが、町の森林資源の有効活用と産業活性化に向け少し時間をいただき検討していきたい。

[質問等]

現在の定時定路線バスについて、西会津高校への通学に利用できるようダイヤを見直していただけないか。

[町]

ご意見を踏まえ、運行ダイヤの見直しなどについてバス交通体系整備検討会議等で検討していきます。